

令和5年度

第3回八雲町社会教育委員会議

〇と き 令和5年11月29日(水)  
午後6時30分～  
〇ところ 八雲町公民館第1・2集会室

1 開 会

2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 土井 寿彦

3 自己紹介

4 説明事項等

- (1) 八雲町社会教育委員の制度及び任務等について
- (2) 八雲町社会教育委員正副委員長の選出について
- (3) 八雲町社会教育委員の部会構成について
- (4) 関係機関及び各種団体への選出状況について

5 議 題

- (1) 令和5年度 八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について
- (2) 令和5年度 八雲町社会教育委員各部会等活動について
- (3) その他

4 閉 会

※終了後、各部会に分かれて部会長、副部会長を選出

## 《説 明》

### 八雲町社会教育委員の構成及び活動について

#### (1) 委員の構成について

○学校教育の関係者	2名	
○社会教育の関係者	6名	
○家庭教育・学識経験者	4名	
○一般公募	2名	
合計	14名	(定員：20名以内)

#### (2) 社会教育委員の職務

- 社会教育法第17条で規定
- 八雲町社会教育委員は、八雲町公民館運営審議会委員を兼ねる  
(八雲町公民館条例第15条)

#### (3) 八雲町社会教育委員の活動等

- ①任期 令和5年10月1日～令和7年9月30日 2年間
- ②八雲町社会教育委員の活動
  - ◆全体会 (年4回、うち1回は公民館運営審議会も開催)
  - ◆部会 随時
- ③渡島管内及び全道社会教育委員会関係の活動
  - 渡島管内社会教育委員連絡協議会
    - ◆総会(5月)、役員会(5月、9月、3月)・・・委員長出席
    - ※八雲町社会教育委員長は、渡島社会教育委員連絡協議会副委員長、令和6年度～7年度は委員長となる予定
    - ◆渡島社会教育委員研究集会(例年は11月頃 函館市で開催)
  - 北海道社会教育委員連絡会議
    - ◆北海道市町村社会教育委員長等研修会(札幌市 7月上旬)委員長他
    - ◆北海道社会教育委員研究大会  
(各地 10月中旬、令和5年度 長沼町(オンライン))
- ④部会構成
  - ◆総務部会(委員長、副委員長、正副部長)
    - ・総務に関する事項 ・委員の連絡調整 ・関係機関の連携
    - ・委員の研修 ・他の部会に属さない事項
  - ◆事業部会
    - ・学習機会の提供 ・家庭教育に関する事項
  - ◆団体育成部会
    - ・社会教育関係団体に関する事項 ・リーダー養成に関する事項
- ⑤その他

## 《社会教育法から抜粋》

### (社会教育委員の設置)

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

(平一一法八七・平一三法一〇六・平二五法四四・一部改正)

第十六条 削除

(平一一法八七)

### (社会教育委員の職務)

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

(昭三四法一五八・平二六法七六・一部改正)

### (社会教育委員の委嘱の基準等)

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

(昭二五法一六八・全改、昭三一法一六三・平二五法四四・一部改正)

○八雲町社会教育委員条例

平成17年10月1日

条例第138号

(設置)

第1条 社会教育法(昭和24年法律第207号。以下「法」という。)第15条第1項の規定に基づき、八雲町社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(定数)

第2条 委員の定数は、20人以内とする。

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委嘱)

第4条 委員は、法第15条第2項の規定により、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、八雲町教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

(委任)

第5条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、平成17年10月1日から施行する。

○八雲町公民館条例

平成17年10月1日

条例第140号

(公民館運営審議会)

第15条 法第29条第1項の規定に基づき、公民館に公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会の委員は、八雲町社会教育委員をもって充て、その任期は、八雲町社会教育委員の任期による。

◎八雲町社会教育委員正副委員長の選出について

○委員長（1名）

---

○副委員長（1名）

---

# 八雲町社会教育委員

(兼ねて八雲町公民館運営審議会委員)

《任期》 自 令和5年10月1日  
至 令和7年9月30日

No.	委員氏名	住 所	所 属	部 会	備 考
1	間 瀬 龍 生	八雲町落部	落部中学校長		
2	池 田 忠 寛	八雲町落部	落部中学校教頭		
3	鈴 木 馨	八雲町東雲町	八雲町文化団体連合会		
4	吉 田 久 子	八雲町熊石折戸町	熊石レディースネット ワーク		
5	小 林 元 彦	八雲町落部	八雲町青少年健全育成 推進協議会		
6	小 出 政 彦	八雲町山崎	八雲町地域子ども会育 成連絡協議会		
7	河 西 大 眞	八雲町本町	八雲町PTA連合会		
8	前 川 伸 也	八雲町熱田	若人の集い		
9	小 西 雄 一	八雲町末広町	学識経験者		
10	掛 村 敦 子	八雲町入沢	学識経験者		
11	手 塚 勇 起	八雲町熊石鳴神町	学識経験者		
12	小 野 礼 子	八雲町東町	学識経験者		
13	寺 田 裕	八雲町栄町	一般公募		
14	長 谷 部 修	八雲町出雲町	一般公募		

◎関係機関及び各種団体への社会教育委員の派遣について

- 1 社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会  
任期：令和3年6月～令和7年6月（4年間）

○理事（1名）

○評議員（2名）

- 2 八雲町地域教育力活性化推進協議会

○委員（1名）

- 3 その他



## 令和5年度八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業について

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
ミニ金魚ねぶたづくり講習会 (第38回旧たこづくり講習会)	4月22日(土)	町民センター	「金魚ねぶた」をすることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆受講者28名 ◆講師 成田幻節氏(ねぶた絵師) ※主管: 若人の集い	R5	9	8,400	子ども21名、大人7名	
				R4	9	4,800	子ども12名、大人4名	
				R3	9	3,900	子ども8名、大人5名	
第45回 子どもアイデア作品展  ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを理解させるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆参加者 小学生112名 ◆内容 8月29日(火)応募締切、審査会8月31日(月)、表彰式9月12日(火) ※入賞作品はものづくり・アイデア作品展(函館地方児童生徒発明工夫展)に出品、6点は北海道青少年科学技術振興作品展に出品。	R5	50	—	小学生112名	小学校4校
				R4	50	41,910	小学生139名	小学校5校
				R3	50	51,670	小学生141名	小学校5校
ユーラップ川 自然体験学習会	①7月2日(日) ②11月4日(日) ③1月予定 ④3月予定	遊楽部川ほか	遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさの気づきを促すとともに、環境問題についても意識の醸成を図る。 ◆講師 稗田一俊氏 ①川釣り探検(15名) ②鮭の遡上観察会(18名) ③オオワシ、オジロワシ観察会 ④鮭の稚魚観察会	R5	35	—	—	—
				R4	35	36,100	4回・延べ60名	
				R3	32	37,210	4回・延べ63名	
新春書初め席書大会 (熊石地域)	1月9日(火)	ふれあい交流センターくまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆大会(1月9日)、審査会(日程未定) ※八雲、熊石両地域合同展示会(日程未定)	R5	38	—	—	—
				R4	37	7,380	小学生6名、中学生4名	
				R3	39	7,020	小学生10名、中学生0名	
第59回 小・中学生新年席書大会 (八雲地域)	①1月9日(火) ②1月10日(水)	①落部町民センター ②公民館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾などをとおして参加者を募集する。 ◆小・中学生対象、小学校1年生～6年生の各学年ごと、中学生と7部門で行う。 ◆大会(落部会場:1月9日、八雲会場1月10日)、審査会(日程未定)、表彰式(日程未定) ※八雲、熊石両地域合同展示会(日程未定)	R5	95	—	—	—
				R4	90	75,870	小学生60名、中学生19名	
				R3	90	75,730	小学生56名、中学生20名	

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	パレット 5月~2月 アトリエ 10月6日(金) ~10月9日(月)	公民館	創作活動をするの喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ・子ども絵画パレット(幼児~小3対象)(11名) ・子ども絵画アトリエ(小3~中3対象)(10名)	R5			—	
				R4			参加者26名	
				R3			参加者23名	第4回会議資料で説明予定
公民館 生涯学習パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	3月予定	公民館	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ・八雲地域 プログラミング(初級・ステップアップ) ※共催:八雲パソコン同好会	R5			—	
				R4			参加者11名	
				R3			参加者23名	
国際交流事業	2~3月予定	①公民館 ②落部支所 ③くまいし館	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 未定	R5	19	—	—	
				R4	19	9,400	八雲9名	
				R3	16	9,420	八雲7名、落部10名、熊石7名	
国際交流のつどい	中止 (受入先無しのため)	—	世界各国からの留学生とホストファミリーとの交流を中心に、日本の伝統文化体験、学校交流、地域交流をとおして、相互の国際理解、国際交流を図る。	R5	0	0	中止(受入先無しのため)	
				R4	0	0	中止(コロナ)	
				R3	0	0	中止(コロナ)	
第40回 お年寄りとお年寄りのつどい	①7月22日(土) ②8月26日(土) ③9月9日(土) ④10月18日(水) ⑤11月18日(土) ⑥12月9日(土)	公民館ほか	高齢者と子ども達が、各種活動を通じて世代間交流することで、生きがいづくりや感謝・思いやりの気持ちを育む。 ◆開催内容 ①ホテルを身に行こう!(子25名、高齢3名、保護者14名)、②ゲームで楽しもう!(子9名、高齢4名)、③パークゴルフ(子9名、高齢2名、保護者1名)、④まがたま作り(子14名、保護者1名)、⑤災害について学ぼう!(子10名、高齢1名、保護者1名)、⑥もちつき(未定) ※主管:社会教育推進委員会	R5	39	—	—	
				R4	39	30,200	子ども112名、保護者2名、お年寄り20名	
				R3	39	27,600	子ども102名、保護者2名、お年寄り9名	
英語で遊ぼう FOR LITTLE CHILDREN (おやこの英語教室)	2~3月予定	公民館ほか	外国語指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲームなど	R5	16	—	—	
				R4	16	7,800	3回、延べ23名	
				R3	15	0	中止	

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第40回 ふるさと発見ウォークラリー大会	9月16日(土)	町内	ウォークラリーに参加することをおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学びきっかけとする。	R5	66		25名(9チーム)	
				R4	66	41,250	35名(12チーム)	
				R3	39	0	中止(代替事業実施)	
シールラリー大会 (ウォークラリー大会の代替事業)	-	町内	町内の施設(図書館・総合体育館・郷土資料館・梅村庭園・公民館)をめぐる楽しみながら八雲について学ぶ。	R5	-	-		
				R4	-	-		
				R3	28	26,652	38名	
木工クラフト講座	-	-	熊石の自然を活かして様々な体験や創作活動を開催し、青少年の健全育成を図るだけでなく、郷土のすばらしさの再認識や親子のきずなを深める。 ◆内容 木工クラフト体験等	R5	-	-	中止	
				R4	-	0	中止(代替事業実施)	
				R3	18	0	中止(コロナ)	
カタカタぬり〜りぬり (泊川集学校共催事業)	中止	-	3m×3mの布に描いてある絵に参加者で色を塗り、ふれあいや絆を深めながら創作活動を行うことにより、青少年(親子含め)の健全育成を図る。 ※泊川集学校とコラボレーション開催	R5	13	-	中止	
				R4	15	10,000	20名(子14名・大6名)	
				R3	-	-		
ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真ポスター展	①7月20日～28日 ②8月1日～15日 ③8月17日～24日	①公民館 ②落部支所 ③熊石歴史記念館	戦争体験や原爆被爆体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示「サダコと折り鶴」ポスター	R5	6	4,440	感想簿記載者3名	
				R4	6	4,260	芳名帳記載者6名	
				R3	6	2,200	芳名帳記載者10名	
化石採集体験学習	7月1日(土)	上八雲	ボンセイヨウベツ川右岸での瀬棚層の観察や貝化石の採集体験を行う。	R5	15	1,485	40名(子21名・大19名)	
				R4	8	4,212	20名(子12名・大8名)	
				R3	10	0	23名(子11名・大12名)	
縄文文化体験講座	1月予定	公民館	勾玉についての学習を行ったあとに、実際に滑石という石を加工して勾玉作りを体験する。	R5	9	-	-	
				R4	4	6,510	参加者20名	(勾玉作り)
				R3	11	0	参加者31名	(勾玉作り)
少年文化財教室	未定	未定	体験学習を通して、八雲の自然や歴史について学ぶ。	R5	15	-	-	
				R4	6	6,510	参加者4名	空飛ぶタネの模型づくり体験
				R3	14	3,900	参加者7名	木彫り熊の絵手紙作成

【青年・成人教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町二十歳の集い	1月7日(日)	町民センター	◎令和6年八雲町二十歳の集い 20歳を迎えた青年を対象に、ふるさと八雲や自分の生き方をあらためて見つめ直すことのできる式典等を開催する。 (対象者H15.4.2~H16.4.1生まれ) ◆式典、記念講演、動画上映など	R5	653	—	—	八雲・熊石合同開催
				R4	650	463,964	91名(対象者134名)	
				R3	996	1,218,037	令和3年成人式: 51名(対象者160名) 令和4年成人式: 88名(対象者149名)	
YOU・遊・クラス (第49回八雲町青年学級)	7月26日(水) ~3月	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。  ◆クラス生: 8名	R5	12	—	8名参加	
				R4	12	0	中止(応募少数)	
				R3	13	0	中止(応募少数)	
第37回 青年活動リーダー研修会	12月12日(火)	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆内容 講演会・ワークショップ「一人ひとりが輝くチームづくり~フォローアップという考え方を活用して~」 ◆講師 満保 惇 氏(道立青少年体験活動支援施設ネイパル足寄所長) ※主管: 若人の集い	R5	48			
				R4	52	51,650	19名	
				R3	52	51,540	25名	
青年活動道外研修 (隔年実施)	未定	未定	全国のまちづくりについての研修や活動家との交流をとおして、地域における青年活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R5	96			
				R4	—	—	無(隔年実施のため)	
				R3	96	0	中止	
第40回 八雲町青年問題研究集会	2月予定	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 11月発足 ◆内容 記念講演 分科会 ◆講師 未定 ※主管: 青研集会実行委員会(若人の集い)	R5	143			
				R4	147	136,160	43名	
				R3	144	78,040	56名	

【青年・成人教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
苗学級 (第50回 八雲町女性学級)	6月27日(火) ~3月5日(火)	公民館ほか	学習活動や趣味活動などの取り組みをとおして仲間づくりをすすめるとともに、 住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。 ◆学級生：7名	R5	17	—	7名	
				R4	16	8,600	11名・皆勤1名・精勤1名・修了3名・延100名	
				R3	17	0	中止	
第33回 全町女性研修会	11月25日(土)	公民館	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会「笑う門には福来る！心と体、お金の健康漫談」 ◆講師 福々亭 ナミ子 氏 ※主管：やくもレディースネット	R5	109	—	—	
				R4	113	112,770	16名	
				R3	114	111,600	34名	
女性活動リーダー養成国内 研修(隔年実施)	R5実施なし	—	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R5	—	—	無(隔年実施のため)	
				R4	96	96,000	3名	
				R3	—	—	無(隔年実施のため)	
第40回 あんどん型山車づくり講習会	4月21日(金) ~4月23日(日)	町民センター	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくるとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵の制作 ◆講師 成田幻節 氏(ねぶた絵師) ※主管：山車行列実行委員会・若人の集い	R5	74	73,500	延べ91名	
				R4	78	78,000	延べ78名	
				R3	78	78,000	延べ62名	
マイプラン学習講座 (自主運営学習事業)	通年	公民館ほか	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。 (謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) ◆R5年度 1件応募有	R5	120	—	1件応募有(9月現在)	
				R4	120	0	応募なし	
				R3	120	0	応募なし	

【高齢者教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
遊楽部学園 (第51回 八雲町高齢者学級)	6月30日(金) ~3月22日(金)	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆学園生: 14名	R5	45	—	14名	
				R4	44	0	13名	※事業縮小実施につき支出なし
				R3	41	0	中止(コロナ)	
第31回 シルバーオリンピック	中止	—	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 8競技、マスゲームなど ※共催: 八雲町	R5			中止(コロナ)	保健福祉課 主催事業
				R4			中止(コロナ)	保健福祉課 主催事業
				R3			中止(コロナ)	保健福祉課 主催事業
地域生きがい学級	4月~3月	各地域会館	高齢化社会に対応するため、趣味や教養などの学習活動を展開し、豊かな生きがいづくりを図るため、地域単位で自主活動を促進する。 ◆開設期間 4月~3月 ◆開設学級 3学級 ・山越地区 学級生13名 ・落部地区 学級生12名 ・大新地区 学級生8名	R5	31	—	3地域・33名	
				R4	31	7,500	3地域・36名	
				R3	35	5,000	2地域・20名	
第18期熊石生きがい学習塾	5月~10月	ふれあい交流センターくまいし館 ほか	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ①写真立てフレーム工作体験 (5月29日: 6名) ②写真立てフレーム工作体験(加工編) (6月15日: 6名) ③厚沢部町巡り (7月27日: 5名) ④茜学級との交流パークゴルフ (8月22日: 5名) ⑤せたな町巡り (中止) ※最低開催人数未滿のため ⑥熊石文化祭見学 (10月27日: 5名)	R5	33	11,468	5回・延べ27名	
				R4	12	10,000	4回・延べ16名	
				R3	14	0	3回・延べ18名	

【家庭教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
幼児教育講演会	1~2月予定	未定	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。また、学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ◆内容 未定 ◆講師 未定	R5	59	—	—	
				R4	58	56,700	18名	
				R3	58	57,128	19名	
家庭教育支援講座	1~2月予定	未定	◆内容 未定 ◆講師 未定	R5	47	—	—	
				R4	47	46,700	26名	
				R3	45	46,728	10名	
家庭教育講演会	12月17日(日)	公民館 ※Zoom配信あり	児童生徒の健全育成を図るため、子どもを取り巻く社会の状況や子どもの様相について学習する。 ◆内容 講演会「今から子どもに伝えておきたい やさしい性のおはなし」 ◆講師 あおき かなえ 氏(性教育アドバイザー)	R5	50	—	—	
				R4	50	51,700	25名	
				R3	50	0	中止	
第35回 親子の自然体験学習	11月3日(金)	町内	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。 ◆内容 植樹体験、樹木観察体験等 ※主管: 社会教育推進員会	R5	22	—	20名	
				R4	21	15,000	8名	
				R3	16	0	中止	

【生涯学習】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第32回 生涯学習フェスティバル	10月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会 8月発足、協賛事業募集、チラシ等で事業をPR ◆内容 講演会、団体の協賛事業、地域間交流事業、キッズパフォーマンスなど ※主管：生涯学習フェスティバル実行委員会	R5	174	—	—	
				R4	178	173,700	22事業・22回 1,435名参加	
				R3	172	176,000	24事業・24回 2,966名参加	
公民館生涯学習講座  ◆公民館事業	5月～12月	公民館	集団で創作活動等をする事の喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座 ・八雲地区14講座(着つけ、絵画(昼・夜)、篆刻、俳句入門、ソーイング、陶芸、小原流生け花、英会話、フラダンス(昼・夜)、子ども絵画(パレット・アトリエ)、八雲学)	R5	835	—	—	
				R4	885	593,620	八雲14講座 (延べ866名)	
				R3	909	602,856	八雲14講座、落部1講座 (延べ876名)	
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	6月～10月 (毎週土・日) 全40回	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。 ◆受講者：13名	R5	385	—	受講者13名	
				R4	430	235,900	受講者13名 (延べ334名)	
				R3	383	293,974	受講者10名 (延べ260名)	
公民館パソコン講座  ◆公民館事業	6月26日(月) ～10月25日(水)	公民館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座 5講座募集	R5	261	83,400	5講座・19名(延べ54名)	
				R4	257	79,850	5講座・31名(延べ89名)	
				R3	303	91,860	5講座・19名(延べ55名)	
IT町民サポートセンター  ◆公民館事業	4月～3月	公民館 はびあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月2回開催し、問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 4月～3月(毎月第2・4木)	R5	63	—	—	
				R4	62	77,250	全24回・23名利用	
				R3	63	62,400	全24回・11名利用	

61



【生涯学習】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
茶道講座	6月～11月	梅雲亭	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶ。 ・全12回(月2回、平日夜間) ◆受講生: 7名	R5	47	46,800	12回実施予定 受講生7名	
				R4	47	46,800	12回実施、受講生11名	
				R3	47	46,800	12回実施、受講生9名	
史料より見る歴史講座	①11月26日(日) ②3月予定	①公民館 ②熊石総合支所	八雲地域に関する古文書から知り得る、八雲・熊石の歴史について学ぶ。 ◆講師 幸村恒夫氏	R5	20	—	—	
				R4	16	2,880	熊石7名、八雲12名	
				R3	16	0	熊石13名、八雲20名	
企画展 収蔵美術展 牧野富太郎と坂本直行 ～植物を愛したふたりのまな ざし～	6月6日(火) ～8月20日(日)	木彫り熊資料館	坂本直行の植物画に影響を与えた牧野富太郎の植物図と坂本直行の絵画作品、さらに町内で採取した植物標本を合わせて展示して、坂本直行と牧野富太郎について紹介する。(来場者: 2,321名)	R5			(R5) 予算: 133千円 決算: 未確定 来場者: 未確定	
				R4				
				R3				
企画展 新収蔵木彫り熊展	6月6日(火) ～9月3日(日)	木彫り熊資料館	寄贈・寄託を受けた木彫り熊の中で、これまで展示できなかった町内及び町外の木彫り熊作品の展示。 (来場者: 2,646名)	R5			(R4) 予算: 133千円 決算: 31,828円 来場者: 3,618名	
				R4				
				R3				
企画展 坂本直行展～ちよっこうさん が見た景色～	2月28日(火) ～5月7日(日)	木彫り熊資料館	八雲総合病院が収蔵する坂本直行の絵画作品の展示。 (来場者: 1,209名)	R5			(R3) 予算: 141千円 決算: 39,732円 来場者: 2,501名	
				R4				
				R3				
企画展 ひな人形展	2月中旬 ～3月3日(日)	梅村庭園 (梅雲亭)	郷土資料館が所蔵する明治期から昭和期のひな人形とやくもレディースネットが所蔵する全国のひな人形の展示。 ※共催: やくもレディースネット	R5	0	—	—	
				R4	0	0	来場者: 480名	
				R3	0	3,760	来場者: 260名	
熊石歴史記念館 特別展開催事業	7月1日(土) ～7月31日(月)	熊石歴史記念館	熊石歴史記念館の教育的活用と地域の活性化をめざして特別展を開催し、地域文化の振興を図る ◆特別展 「趣味の油絵展」	R5	0	0	来場者: 172名	
				R4	0	0	来場者: 169名	「熊石の絵師 鍍谷抱園展」
				R3	0	0	来場者: 157名	「八雲の木彫り熊たち」


【生涯学習】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
木彫り熊100周年記念事業	通年	町内	令和6年度が木彫り熊100周年となることから、八雲町の木彫り熊の歴史をたどり、木彫り熊の「今」を知り、未来について考え、八雲町民がより町に誇りと愛着を持てるように、令和5年度から事業を実施する。 ◆徳川家とスイスに関する事業 ◆特別展・講演会 ◆ポスターの印刷配布 ◆資料館案内看板設置 資料館への道案内の看板を、電柱広告として掲出	R5	4,290	—		
				R4				
				R3				

【文化財】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和5年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
文化財パトロール	11月8日(水)	町内	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた調査員と共に、町内に所在する国指定重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」、道指定文化財の赤彩注口土器、熊石の山海漁獵供養塔、無量寺賽保津波の碑の巡視を行う。	R5	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R4	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R3	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月3日(火) ~11月12日(日)	木彫り熊資料館	北海道教育委員会が定める「北海道文化財保護強調月間」に合わせて、国指定重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」の公開・展示を行う。	R5	0	0	来場者: 1,032名	
				R4	0	0	来場者: 1,157名	
				R3	0	0	来場者: 646名	
新八雲町史編さん事業	通年	郷土資料館	平成17年10月1日に旧八雲町と旧熊石町が合併して新八雲町が誕生し、令和2年に合併15年を迎えたことから、合併から15年間の歴史を「新八雲町史」として編さんする。	R5	3,470	—		
				R4	3,345	3,331,859		
				R3	3,919	2,761,966		
アイヌ文化財保存活用事業	通年	—	町内に有するアイヌ関連の石碑のうち、特に重要な石碑2件を保護するための上屋を整備するとともに、アイヌ関連スポット10カ所へ看板を設置するほか、ウェブページやリーフレットでそれらを紹介することで、アイヌと移住者たちの関わりの歴史を広く伝える。(アイヌ政策推進交付金を活用)	R5	55,963	—		
				R4				
				R3				
木彫り熊デザイングッズ 企画開発事業	通年	—	令和4年度に八雲町とビームスジャパンが共同開発した木彫り熊デザイングッズに使用されている「くもはち君(熊の焼印マーク)」が、第三者に商標登録されることを防ぐために町が商標登録する。 ○令和5年7月21日に登録。 	R5	99	107,500	商標登録完了	
				R4	8,800	7,941,068	グッズ開発、PR	
				R3				

## 令和5年度 八雲町社会教育委員各部会等活動計画

### ☆ 社会教育委員

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
5月24日(水)	第1回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	11名出席
9月27日(水)	第2回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	12名出席
11月29日(水)	第3回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
3月予定	第4回八雲町社会教育委員会議 兼公民館運営審議会	八雲町公民館	
5月10日(水)	令和5年度渡島社会教育委員連絡協議会第1 回役員会及び定期総会	函館市	委員長・事務局
7月13日(木) ～14日(金)	第43回北海道市町村社会教育委員長等研修 会	札幌市	委員長・事務局
9月8日(金)	令和5年度渡島社会教育委員連絡協議会第2 回役員会	函館市 (書面開催)	
10月20日(金)	第62回北海道社会教育研究大会(空知大会) 兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会	長沼町 (オンライン開催)	委員4名、事務局出席
11月9日(木)	令和5年度渡島社会教育委員研究集会	函館市	委員3名、事務局出席

### ☆ 総務部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
1月予定	第1回総務部会	八雲町公民館	教育委員会事務事業の 外部評価について等

### ☆ 事業部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
12月予定	第1回事業部会	八雲町公民館	
1月予定	第2回事業部会	八雲町公民館	

### ☆ 団体育成部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
7月19日(水)	第1回団体育成部会	八雲町公民館	6名出席
9月10日(日)	町内活動団体交流会	八雲町民センター	委員7名、他2名出席
未定	第2回団体育成部会	八雲町公民館	